

## 兵庫県立大学大学院情報科学研究科専任教員公募要領

### 1 募集人員

教授 1名

### 2 求める人材

兵庫県立大学では、データ科学や計算科学を基盤とした情報科学研究科を2021年度に設置しました。本研究科では、データ科学、計算科学、健康医療、情報セキュリティの4つの分野、ならびに情報科学と社会科学、自然科学、工学とを横断的、融合的に結ぶ複合領域において、研究と教育を行っています。本研究科の大きな特色として、世界的にもきわめて優れた研究実績をあげている研究者が多いこと、また隣接する理化学研究所との共同研究やスパコン「富岳」利活用による研究および教育の交流という点でも、学部生、大学院生にとっては公立大学としてきわめてユニークな教育・研究機関であることが挙げられます。さらに、数理最適化やアルゴリズム分野においても教育と研究の両面で優れた人材を有しています。研究科と接続する社会情報科学部では、企業などとの連携による実データを対象としたPBL(problem-based learning)演習などを実践しており、また数理最適化センターにおける企業との技術連携やリスキリング教育(reskilling)の推進も大きな特色の一つです。

本公募ではこのような背景をふまえて、近年拡大する社会的なニーズから、基礎から応用まで急速に発展している情報セキュリティ分野において、先端的な研究と教育を実践することができる人材を募集します。

研究においては、情報セキュリティ技術の基礎から応用までをカバーし、企業との技術連携やアプリケーション開発などを含めて、国内だけでなく、国際的な視野で研究科の発展に資する研究や連携を実施、構築しようとする試みを評価します。教育においては、情報セキュリティ分野を中心とする大学院教育にくわえて、上述のように社会情報科学部における同分野に関連する学部の教育にも携わっていただくことを求めます。また、企業や他の研究組織との連携など、社会的な貢献を行うこと、および学内運営にも積極的に取り組むことを期待します。

### 3 専門分野

情報セキュリティ分野

### 4 担当予定科目

<学部>情報セキュリティ、その他(全学共通を含む)

<博士前期>情報セキュリティ科学概論、暗号特論、基礎研究1・2、発展研究1・2、その他

<博士後期>情報セキュリティ科学特論、情報セキュリティ科学セミナー、情報科学研究1・2・3、その他

### 5 応募資格

1 博士の学位を有する者(外国において授与されたこれに相当する学位を含む)

2 学部及び大学院で講義及び演習を担当できる者

3 国籍は問わないが、日本語での業務が可能な者

※応募資格に疑問がある場合は、問い合わせ先のメールアドレスまでお問い合わせください。

### 6 提出書類

1 履歴書(※様式1)

- 2 研究業績（※様式2）、教育歴及び学会・社会における活動など（※様式3）
- 3 主要著書または論文3編の写し
- 4 これまでの主要な研究概要（※様式4）、採用後の教育・研究への抱負（※様式5）
- 5 推薦状（書式自由、厳封）2通（推薦者2名から各1通）

※①～④の書類に関しては、各一部の印刷体とPDFファイルに変換して保存したUSBメモリあるいはCD-ROMを同封すること。

※すべての様式は、<https://www.u-hyogo.ac.jp/gsis/koubo.html>よりダウンロードできます。

※原則として、提出書類は返却致しません。

## 7 応募締切

令和7年1月10日（金）【必着】

※応募締切前に面接を実施する場合があります。また、応募締切前に募集を終了する場合があります。

## 8 選考方法

書類審査の後、面接（模擬講義を含む）等を行います。

## 9 採用

令和7年4月1日以降なるべく早い時期

## 10 任期

原則、任期なし

## 11 書類提出先

〒650-0047

神戸市中央区港島南町7丁目1番28

計算科学センタービル5階

兵庫県立大学大学院情報科学研究科

経営部気付

※提出は、郵便又は宅配便でお願いします。（封筒に「情報セキュリティ分野教員  
応募書類在中」と朱書し、郵便の場合、簡易書留で送付すること。）

## 12 問い合わせ先

兵庫県立大学大学院情報科学研究科教授

田中 俊昭

Email: [saiyo2024s@gsis.u-hyogo.ac.jp](mailto:saiyo2024s@gsis.u-hyogo.ac.jp)

TEL: 078-303-1901

本学はダイバーシティの推進に取り組んでおり、多様な人材の採用に努めています。特に女性、外国籍及び障がいがある方の応募を歓迎しており、応募者が同等の能力である場合には、率先してこれらの方の採用を検討します。